

幼稚園 お兄さん、お姉さんと一緒にいるのが心地いい

武蔵野東中学校3年生の生徒たちが、幼稚園実習に来ました。
はじめに、中学生に向けて、園長から絵本の読み聞かせ、
そして読み聞かせから感じたことを生徒たちでディスカッションするという時間がありました。

「先生、なかにだれがいるの？」

「なにしてるの？」と、2人の子が不思議そうにしていたので、

「中学校のお兄さん、お姉さんがきてくれたんだよ」と

伝えと、「やったー！！」と抱き合って喜んでいました。

今回の実習は2回目。

前回、来てくれたことが、とても楽しい経験として
印象に残っていたのでしょう。

生徒たちがそれぞれのクラスへ行くと、

「一緒に遊ぼう！」

「ねえねえ、鬼ごっこの鬼になって」

「これ（折り紙）どうやって作るの？」など、さっそくかかわり、楽しんでいました。

この実習によって、幼稚園のなかで安心して居心地よくかかわれる人が
先生と友達、そして中学校のお兄さん、お姉さんになっているようでした。

武蔵野東中学校の生徒たちは、幼稚園の子供たちのために
一生懸命に、全力でかかわっていました。

どうしたら喜んでくれるのか、期待に応えられるのか、どんなことを考えているのかと、子供たちの気持ちに寄り添おうとしている姿が印象的でした。



学年総主任